他人の意見やアイデアを否定する権利

「お前、俺のアイデア否定してるけど、良いアイデアあんのかよ？」と言う戯言を何度、耳にしてきた事か…

良いですか？

誰かのアイデアや意見を否定するために、否定する人自身が意見やアイデアを持つ必要は無いのです！！

何故なら、アイデアを発案するのが得意な人もいれば、アイデア発案は苦手だが、アイデアを実行するのが得意な人も居る。そして、アイデアの悪い部分を見つけるのが得意な人も居る。どうして、アイデア発案は得意では無い人間にアイデア発案を強制させるような発言をするのか？

スポーツ選手のコーチに対して、「じゃあ、お前が試合に出て見ろ」と言っているのと同じ。

良いアイデアや意見を生み出すのは難しい。だが、悪いアイデアや意見の粗を指摘するのは簡単。その粗を洗いざらい潰して行く事で、着実に良いアイデアや意見に近付いていると言う見方も出来る。

だから、悪い部分を指摘する人間、違う観点からそのアイデアや意見を撃ち落とす人間が必要であり、その人自身がアイデアや意見を持っている必要は無い。「お前、意見あんのか？」と指摘してしまったら、その人は発言をしにくくなり、長所を殺す事になり兼ねない。

理解しなくてはいけないのが、各々に役割や長所があって、自分が否定されたからと言って、相手にあなたの仕事をやる事を求めるのは、間違った道理であると言う事です。